

I 調查概要

1. 調査目的

この調査は千葉県民の健康に係る生活習慣の現状を把握し、健康に関する課題を明らかにし、今後の健康づくり施策の推進等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査項目

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) あなたの健康について | (8) 歯について |
| (2) 栄養・食生活について | (9) がん検診について |
| (3) 身体活動・運動について | (10) 健康診断について |
| (4) 地域のつながりについて | (11) 病気について |
| (5) 休養・こころの健康づくりについて | (12) 健康に関する情報について |
| (6) たばこについて | (13) 受動喫煙の防止について |
| (7) お酒（アルコール）について | |

3. 調査対象

(1) 調査対象者

層化無作為により抽出した千葉県内在住の満15歳以上の男女16,000人(男性8,000人、女性8,000人)

(2) 対象抽出方法と対象地域・人数

県内全54市町村を調査対象地域とした。県内を13健康福祉センター（保健所）と3市保健所の16保健所圏に分類し、各保健所圏の標本数を1,000人とし、人口に応じて標本数を保健所圏内で比例分配し、住民基本台帳を利用して調査地域から一定のサンプル抽出を行った。

対象地域と人数は下の表1に示す通りである。

表1 調査対象地域と標本数

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
千葉	千葉市	千葉市	1,000
		小計	1,000
東葛南部	習志野	習志野市	350
		八千代市	410
		鎌ヶ谷市	240
	船橋市	船橋市	1,000
	市川	市川市 浦安市	750 250
	小計	3,000	
東葛北部	松戸	松戸市	620
		流山市	210
		我孫子市	170
	柏市	柏市	1,000
	野田	野田市	1,000
	小計	3,000	

(次ページへ続く)

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
印旛	印旛	成田市	180
		佐倉市	250
		四街道市	130
		八街市	100
		印西市	130
		白井市	80
		富里市	70
		酒々井町	30
		栄町	30
	小 計		1,000
香取海匝	香取	香取市	690
		神崎町	50
		多古町	130
		東庄町	130
	海匝	銚子市	390
		旭市	390
		匝瑳市	220
小 計		2,000	
山武長生夷隅	山武	東金市	280
		山武市	250
		大網白里市	230
		九十九里町	80
		芝山町	40
		横芝光町	120
	長生	茂原市	580
		一宮町	80
		睦沢町	50
		長生村	100
		白子町	80
		長柄町	50
	夷隅	長南町	60
		勝浦市	250
夷隅	いすみ市	520	
	大多喜町	130	
	御宿町	100	
	小 計		3,000
安房	安房	館山市	360
		鴨川市	260
		南房総市	310
		鋸南町	70
	小 計		1,000
君津	君津	木更津市	400
		君津市	260
		富津市	150
		袖ヶ浦市	190
	小 計		1,000
市原	市原	市原市	1,000
	小 計		1,000
合計			16,000

4. 調査方法

郵送法（郵送配布—郵送回収）

※無作為に抽出した県民に調査票を配布し、同封した返信用封筒にて回収した。

5. 調査時点

平成29年11月1日（水）

6. 調査期日

調査票発送：平成29年10月25日（水） 回収期限：平成29年11月14日（火）

7. 報告書の見方

- (1) 本報告書に掲載している数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100.0%にならない場合がある。また、回答の百分率は、その質問の回答者数（n [number of case の略]）を基数として算出しているため、複数回答の設問は百分率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (2) 本文中の数値の増減は本報告書に掲載している数値をもとに算出しており、百分率の増減をポイントと表記している。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) 本調査のような標本調査の場合、標本誤差が存在する。そのため分析の軸（＝表側）とした調査回答者の属性（性別、性・年齢別）のサンプル数が少ない（30人未満を目安）場合は、標本誤差が大きくなることに留意する。
- (5) 健康保険種別について、現行の後期高齢者医療制度は、満75歳に達した方全員がそれまで加入していた健康保険を脱退して加入する制度になっていることから、75歳以上で「後期高齢者医療制度」以外と回答した方を後期高齢者医療制度に含めて集計した結果を掲載した。
- (6) 調査対象地域・標本数について、過去（平成21、23、25、27年度）の調査では、二次医療圏により9つに分類し16保健所圏を層として管轄する市町村から調査地域（30市町村）を抽出し、調査地域の人口に応じて標本数6,000を比例配分した。

今回の調査では、県内全54市町村を調査対象地域とし、16保健所圏の標本数を1,000人として人口に応じて保健所圏ごとに標本数16,000を比例分配している。したがって、過去の調査との比較において、調査対象地域・標本数が異なることに留意する。

8. 標本誤差

本調査のように対象者（標本）を抽出して行う標本調査の場合、標本と全体の間に誤差が生じる。これは標本誤差（b）と呼ばれ、下式（等間隔抽出の場合）により求められる。なお、標本誤差を設問に対する回答者数（n）と回答比率（p）から簡単に求められるように早見表（表2）を用意した。

例えば、「問3 過去1ヵ月間に、体を使う日常活動（歩いたり階段を昇ったりなど）をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか。」について、「ぜんぜん妨げられなかった」という回答は、6,178人（n）中の57.2%（p）であるが、標本誤差は早見表により±1.2%程度であることが得られる。このことから、「問題はなく、普通に生活している」人は56.0%～58.4%の間にあると推測することができる。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数

n = 比率算出の基数（設問の回答者数）

p = 回答率

1.96 = 統計学の「正規分布表」から有意水準5%の定数（2として扱ってよい）

表2 標本誤差の早見表

回答の比率 (p) 回答者数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
6,200	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.2%	± 1.3%
6,100	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
6,000	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,500	± 0.8%	± 1.1%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,000	± 0.8%	± 1.1%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.4%
4,500	± 0.9%	± 1.2%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.5%
4,000	± 0.9%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.6%
3,500	± 1.0%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.7%
3,000	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.8%
2,900	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,800	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.9%	± 1.9%
2,700	± 1.2%	± 1.5%	± 1.8%	± 1.9%	± 1.9%
2,600	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.9%	± 2.0%
2,500	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.0%
2,400	± 1.2%	± 1.6%	± 1.9%	± 2.0%	± 2.0%
2,200	± 1.3%	± 1.7%	± 2.0%	± 2.1%	± 2.1%
2,000	± 1.3%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.2%	± 2.2%
1,800	± 1.4%	± 1.9%	± 2.2%	± 2.3%	± 2.4%
1,600	± 1.5%	± 2.0%	± 2.3%	± 2.4%	± 2.5%
1,400	± 1.6%	± 2.1%	± 2.4%	± 2.6%	± 2.7%
1,200	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.9%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.9%	± 3.1%	± 3.2%
800	± 2.1%	± 2.8%	± 3.2%	± 3.5%	± 3.5%
600	± 2.4%	± 3.3%	± 3.7%	± 4.0%	± 4.1%
500	± 2.7%	± 3.6%	± 4.1%	± 4.4%	± 4.5%
400	± 3.0%	± 4.0%	± 4.6%	± 4.9%	± 5.0%
300	± 3.5%	± 4.6%	± 5.3%	± 5.7%	± 5.8%
200	± 4.2%	± 5.7%	± 6.5%	± 6.9%	± 7.1%
100	± 6.0%	± 8.0%	± 9.2%	± 9.8%	± 10.0%
50	± 8.5%	± 11.3%	± 13.0%	± 13.9%	± 14.1%

(注) $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出した。

9. 回収状況

- (1) 調査対象者数 16,000 人(男性 8,000 人、女性 8,000 人)

- (2) 回収数 6,255 人 (回収率 39.1%)

- (3) 有効回答数 6,178 人 (回収率 38.6%・男性 2,719 人、女性 3,459 人)
 (性別・年齢のいずれかが未記入のものは無効とした)

10. 調査回答者の属性

- (1) 性・年齢別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率
15～19歳	840	187	22.3%	433	81	18.7%	407	106	26.0%
20～24歳	889	168	18.9%	470	63	13.4%	419	105	25.1%
25～29歳	915	224	24.5%	479	82	17.1%	436	142	32.6%
30～34歳	1,029	272	26.4%	537	112	20.9%	492	160	32.5%
35～39歳	1,154	374	32.4%	600	140	23.3%	554	234	42.2%
40～44歳	1,412	441	31.2%	738	175	23.7%	674	266	39.5%
45～49歳	1,304	452	34.7%	677	197	29.1%	627	255	40.7%
50～54歳	1,140	426	37.4%	586	181	30.9%	554	245	44.2%
55～59歳	1,103	494	44.8%	561	217	38.7%	542	277	51.1%
60～64歳	1,274	579	45.4%	642	282	43.9%	632	297	47.0%
65～69歳	1,595	841	52.7%	786	396	50.4%	809	445	55.0%
70～74歳	1,193	675	56.6%	573	328	57.2%	620	347	56.0%
75～79歳	972	531	54.6%	454	240	52.9%	518	291	56.2%
80歳以上	1,180	514	43.6%	464	225	48.5%	716	289	40.4%
全体	16,000	6,178	38.6%	8,000	2,719	34.0%	8,000	3,459	43.2%

(2) 保健所圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
習志野	1,000	377	37.7%	500	174	34.8%	500	203	40.6%
市川	1,000	338	33.8%	500	129	25.8%	500	209	41.8%
松戸	1,000	396	39.6%	500	167	33.4%	500	229	45.8%
野田	1,000	356	35.6%	500	170	34.0%	500	186	37.2%
印旛	1,000	399	39.9%	500	188	37.6%	500	211	42.2%
香取	1,000	392	39.2%	500	162	32.4%	500	230	46.0%
海匝	1,000	341	34.1%	500	144	28.8%	500	197	39.4%
山武	1,000	345	34.5%	500	153	30.6%	500	192	38.4%
長生	1,000	425	42.5%	500	195	39.0%	500	230	46.0%
夷隅	1,000	396	39.6%	500	176	35.2%	500	220	44.0%
安房	1,000	397	39.7%	500	188	37.6%	500	209	41.8%
君津	1,000	409	40.9%	500	194	38.8%	500	215	43.0%
市原	1,000	360	36.0%	500	155	31.0%	500	205	41.0%
千葉市	1,000	400	40.0%	500	155	31.0%	500	245	49.0%
船橋市	1,000	376	37.6%	500	159	31.8%	500	217	43.4%
柏市	1,000	392	39.2%	500	179	35.8%	500	213	42.6%
無回答	-	79	-	-	31	-	-	48	-
全体	16,000	6,178	38.6%	8,000	2,719	34.0%	8,000	3,459	43.2%

(3) 二次保健医療圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
千葉	1,000	400	40.0%	500	155	31.0%	500	245	49.0%
東葛南部	3,000	1,091	36.4%	1,500	462	30.8%	1,500	629	41.9%
東葛北部	3,000	1,144	38.1%	1,500	516	34.4%	1,500	628	41.9%
印旛	1,000	399	39.9%	500	188	37.6%	500	211	42.2%
香取海匝	2,000	733	36.7%	1,000	306	30.6%	1,000	427	42.7%
山武長生夷隅	3,000	1,166	38.9%	1,500	524	34.9%	1,500	642	42.8%
安房	1,000	397	39.7%	500	188	37.6%	500	209	41.8%
君津	1,000	409	40.9%	500	194	38.8%	500	215	43.0%
市原	1,000	360	36.0%	500	155	31.0%	500	205	41.0%
無回答	-	79	-	-	31	-	-	48	-
全体	16,000	6,178	38.6%	8,000	2,719	34.0%	8,000	3,459	43.2%

(4) 健康保険種別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
国民健康保険	2,028	32.8%	903	33.2%	1,125	32.5%
協会けんぽ (全国健康保険協会)	595	9.6%	262	9.6%	333	9.6%
健康保険組合	1,757	28.4%	745	27.4%	1,012	29.3%
共済	422	6.8%	197	7.2%	225	6.5%
後期高齢者医療制度	1,007	16.3%	450	16.6%	557	16.1%
その他	87	1.4%	45	1.7%	42	1.2%
わからない	72	1.2%	29	1.1%	43	1.2%
無回答	210	3.4%	88	3.2%	122	3.5%
全体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%

《参考》全国の医療保険加入者割合（平成27年3月末時点）出典：国民衛生の動向2017/2018

国民健康保険 28.5%、協会けんぽ 28.8%、健康保険組合 23.1%、共済 7.0%、後期高齢者医療制度 12.5%、その他 0.1%

(5) 住居形態別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
一戸建て	4,754	77.0%	2,085	76.7%	2,669	77.2%
共同・集合住宅	1,258	20.4%	557	20.5%	701	20.3%
その他	72	1.2%	32	1.2%	40	1.2%
無回答	94	1.5%	45	1.7%	49	1.4%
全 体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%

(6) 同居家族（複数回答）別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人暮らし	604	9.8%	263	9.7%	341	9.9%
夫婦のみ	1,621	26.2%	794	29.2%	827	23.9%
二世世代家族(例: 親と子ども)	2,950	47.8%	1,258	46.3%	1,692	48.9%
三世世代家族(例: 親と子どもと孫)	617	10.0%	240	8.8%	377	10.9%
その他	266	4.3%	109	4.0%	157	4.5%
無回答	120	1.9%	55	2.0%	65	1.9%
全 体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%

(7) 世帯人数別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人	718	11.6%	321	11.8%	397	11.5%
2人	2,058	33.3%	937	34.5%	1,121	32.4%
3人	1,456	23.6%	631	23.2%	825	23.9%
4人	1,069	17.3%	439	16.1%	630	18.2%
5人	445	7.2%	204	7.5%	241	7.0%
6人以上	315	5.1%	134	4.9%	181	5.2%
無回答	117	1.9%	53	1.9%	64	1.9%
全体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%

(8) 世帯年収別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
100万未満	222	3.6%	75	2.8%	147	4.2%
100～200万未満	533	8.6%	223	8.2%	310	9.0%
200～300万未満	907	14.7%	402	14.8%	505	14.6%
300～400万未満	839	13.6%	368	13.5%	471	13.6%
400～500万未満	740	12.0%	341	12.5%	399	11.5%
500～600万未満	565	9.1%	271	10.0%	294	8.5%
600～700万未満	450	7.3%	202	7.4%	248	7.2%
700～800万未満	418	6.8%	191	7.0%	227	6.6%
800～900万未満	301	4.9%	128	4.7%	173	5.0%
900～1000万未満	254	4.1%	118	4.3%	136	3.9%
1000万以上	559	9.0%	270	9.9%	289	8.4%
無回答	390	6.3%	130	4.8%	260	7.5%
全体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%

(9) 学歴別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
在学中 (中学生・高校生)	119	1.9%	58	2.1%	61	1.8%
在学中 (高等学校卒業以上)	100	1.6%	35	1.3%	65	1.9%
中学校卒	708	11.5%	303	11.1%	405	11.7%
高等学校卒	2,453	39.7%	1,069	39.3%	1,384	40.0%
短大・高専・専門学校 卒	1,215	19.7%	308	11.3%	907	26.2%
大学・大学院卒	1,347	21.8%	859	31.6%	488	14.1%
在学したことがない	17	0.3%	5	0.2%	12	0.3%
無回答	219	3.5%	82	3.0%	137	4.0%
全体	6,178	100.0%	2,719	100.0%	3,459	100.0%